

HICのたまり水発生事象を踏まえた点検実施状況

2016/5/26

■ 第二施設

- 点検の優先順位付けおよび1巡目の点検が完了したH27.6頃より、たまり水発生HICの確認割合が大きく低下していることから、優先順位付け、暫定対策の実施およびたまり水点検の定期的な実施により、たまり水発生に伴う溢水防止管理ができています。

■ 第三施設

- 推定メカニズムに基づき、優先順位が高いHICの点検を実施しており、保管されている全てのHICは暫定対策またはたまり水点検のいずれかが実施されていることから、たまり水発生に伴う溢水防止管理ができています。

保管施設	内容物	保管中のHIC		点検対象		点検実施状況				
		基数	合計	基数	合計	たまり水点検		暫定対策		点検未実施
						点検実施数	左記のうち、たまり水を確認したHIC	①HIC充填水位の低下	②上澄み水の水抜き	
第二施設	鉄共沈	146	685	146 ^{※1,4}	627 ^{※4}	146×(7巡目実施中)	0	0	0	0
	炭酸塩	481		481 ^{※4}		481×(7巡目実施中)	34 ^{※5}	0	292	0
	吸着材	58		0 ^{※3}		-	-	-	-	-
第三施設	鉄共沈	152	1320	152 ^{※1,4}	1233 ^{※4}	90 ^{※6}	0	84 ^{※6}	0 ^{※6}	0 ^{※6}
	炭酸塩	1081		1081 ^{※2,4}		713 ^{※6}	2	522 ^{※6}	56 ^{※6}	0 ^{※6}
	吸着材	87		0 ^{※3}		-	-	-	-	-

※1：HICたまり水の原因調査の中で、鉄共沈スラリーHICは点検の優先度が低いことを確認済み。

※2：HICたまり水事象を受け、応急対策としてスラリー充填水位を低下させたHIC（522基）については、たまり水事象の原因・対策を踏まえて点検要否を検討。

※3：脱水処理がされた吸着材入りHICは、第二施設のHICの点検で問題ないことを確認したことから点検対象から除外。

※4：現在、試験等を含めて確認・検討中のたまり水発生の原因・対策等により、点検対象数は変動する可能性あり。

※5：1巡目で30基、2巡目で4基、3巡目で0基のたまり水を確認。

2巡目でたまり水を確認したHIC4基については、1巡目の点検後、蓋上部まで水位が上昇したと推定。

※6：暫定対策実施済みのHICについても、念のためにたまり水点検で異常がないことを確認したため、合計基数は点検対象基数と一致しない。

